

使える！小物づくり講座

布ぞうりやクッキングキャップなど、生活の中で使える小物を作った「使える！小物づくり講座」についてご報告します。

日 時	①令和元年9月12日（木）午前9時～正午 ②令和元年10月3日（木）午前9時30分～11時30分 ③令和元年10月26日（土）午前9時30分～11時30分 ④令和元年11月2日（土）午前9時30分～11時30分
場 所	①南那須公民館 和室会議室、②南那須公民館 第1会議室、 ③烏山南公民館 201会議室、④烏山公民館 104会議室
講 師	①高野 千恵子 氏、②荒井 栄子 氏、③④齊藤 恭子 氏
参 加 者	①9名、②13名、③5名、④7名
費 用	各回材料費①600円、②700円、③200円、④300円

【講座の内容】

第1回は、高野千恵子さんを講師に迎え、室内履きになるソフトな布ぞうりを作りました。

講師に用意していただいた布の紐を使い、最初と中、終わりで編み方を変えながら編んでいきます。片方のぞうりを完成させるのに約2時間かかる方もいましたが、もう片方は皆さん慣れてきたようで、約1時間で完成することができました。

参加者の皆さんが完成した布ぞうりを試しに履いてみると、その履き心地に満足した様子で、「もっと作りたい！」との声が多く上がりました。



第2回は、ディンプルアートインストラクターの荒井栄子さんを講師に迎え、那須烏山市発祥のディンプルアートを使ったウェルカムボードを制作しました。

ディンプルアートとは、「ディンプルアート・カラー」という乾くと凸凹ができる液体絵の具で描く新感覚アートです。

講師の用意した下絵を選び、思い思いの色で染めていくと、ステンドグラス調の素敵なウェルカムボードが完成しました。

ディンプルアートで描かれた色鮮やかな作品は、お部屋や玄関に飾れば空間がパッと華やかに彩られ、インテリアのワンポイントとしてぴったりです。



第3回と第4回は、シルバー大学で裁縫を学んだ齊藤恭子さんを講師に迎え、クッキングキャップとポシェットを作りました。

クッキングキャップは、型紙に合わせて布を裁断し、アイロンとミシンを使って完成させます。ポシェットは様々な工程があり、クッキングキャップよりも縫う部分も多く、苦戦している参加者もいましたが、

参加者同士で教え合いながら、無事全員が時間内に完成させることができました。

クッキングキャップは料理のほかに、ちょっと髪をまとめたいときにも簡単に使えるので、「とっても便利！」と参加者から好評でした。ポシェットは財布や携帯電話などが入れられるサイズで、午後の別講座で早速使用されている参加者がいらっしゃいました。



【まとめ】

アンケートで、「ミシンがお蔵入り状態でしたが、この講座がとても楽しかったので、これからどんどん使っていきたいです。」との感想をいただき、参加者の皆さんに、ものを作る楽しさを実感していただけたようです。

また、普段の生活の中で使うものを自分の手で作ることで、そのものに対する愛着も湧き、大切に使うこともできるでしょう。

特に人気だった布ぞうり作りについては、3月に追加講座を予定しています。興味がある方は、是非ご参加ください。